

IMSグループ医療的ケア教員講習会

実施要項

① 研修目的

介護福祉士実務者研修における「医療的ケア」の科目を担当する教員を育成し、教員としての知識技能を身につけ、指導力の強化を図ることを目的とする。

② 募集定員 20 名

- ③ 対象者 医師、保健師、助産師、または看護師の資格を取得後、5年以上の実務経験を有する者
- 介護福祉士実務者研修において、「医療的ケア」の科目を担当する講師、又は登録研修機関が実施する喀痰吸引等研修の講師、並びに実地研修の評価を行う指導者

④ 受講料 10,000 円（税込・テキスト代別）

※5月下旬頃に「決定通知」と「受講手続書類」を送付いたします。

※テキスト代につきましては、受講料と併せてお支払い（振り込み）いただきます。

事務局にて購入する場合は、当日配布いたします。

ご自身で購入する場合は、事前に購入し、ご持参ください。

テキスト:「介護職員等による喀痰吸引・経管栄養テキスト」中央法規出版 2,160 円

「介護職員等による喀痰吸引・経管栄養テキスト 指導者用

指導上の留意点とQ & A」中央法規出版 862 円

⑤ 研修日時 平成 28 年 6 月 12 日(日) 9:00～17:00

⑥ カリキュラム

科目	目標	時間数
制度の概要	介護職員等による医療的ケアの実施に関する制度の概要についての知識を身につける。	1時間
医療的ケアの基礎	感染予防、安全管理体制等について基礎的知識を身につける。	1時間
喀痰吸引	喀痰吸引について基礎的知識、実施手順及び指導・評価方法を身につける。	1時間
経管栄養	経管栄養について基礎的知識、実施手順及び指導・評価方法を身につける。	1時間
演習	喀痰吸引及び経管栄養の演習に係る指導・評価方法を身につける。	3時間
合計		7時間

⑦ 開催会場 板橋中央看護専門学校

〒174-0051 東京都板橋区小豆沢 2-6-4 Tel03-3967-0502

⑧ 修了証 本講習会の全科目を修了した方に厚生労働省の定める様式による「医療的ケア教員講習会修了証」を交付する。

⑨ 申込方法 所定の申込書に必要事項を記入の上、申込期間内に E-mail、郵送またはFAXにてご提出ください。

⑩ 申込期間 平成 28 年 5 月 2 日～5 月 21 日
お申込み多数の場合には当グループにて選考いたします。
受講の可否については、5 月下旬頃にお知らせいたします。
その際、受講料納入についてご案内させていただきます。

⑪ 申し込み・問い合わせ先

IMSグループ本部事務局 イムス医療従事者生涯教育センター 担当者宛
〒174-0051 東京都板橋区小豆沢 3-3-2
TEL:03-3965-5944 fax:03-3965-5991

⑫ 注意事項

- 1) 研修会場への交通費、食費、宿泊費は受講生が負担してください。
- 2) 敷地内は全面禁煙です。
- 3) 演習があるため動きやすい服装で受講ください。
- 4) 交通案内 地下鉄・都営三田線「志村坂上」駅より徒歩 5 分



平成28年度 第1回IMSグループ医療的ケア教員講習会 申込書

申込日 年 月 日

フリガナ			性別	
氏名				
施設名			役職	
施設住所	〒		TEL	
			FAX	
			Email	
テキスト購入 (どちらかに○ をつけて下さい)	<input type="checkbox"/>	事務局より購入する		
	<input type="checkbox"/>	自分で購入し持参する		

(個人情報の取り扱いについて)

- ・記載された個人情報は、本講習会の運営・管理・認定などにのみ使用いたします。
 - ・上記業務の一部を第三者機関に委託する場合がございますが、使用目的の範囲を超えて使用されないことがないよう、また情報が漏洩しないよう保護及び管理を徹底いたします。
- ご不明な点がございましたら、担当窓口までお問い合わせください。

上記個人情報の取り扱いに同意いたします

署名

《申込先》

E-mail: e-center@ims.gr.jp

TEL: 03-3965-5944 FAX: 03-3965-5991

〒174-0051 東京都板橋区小豆沢3-3-2

IMSグループ本部事務局

イムス医療従事者生涯教育センター 担当: 影山瑠利

< 事務局記入欄 >

受領確認日 年 月 日 受領確認者

平成 28 年度 IMSグループ喀痰吸引等の研修 実施要項

① 研修目的

社会福祉士及び介護福祉士法が改正され、介護職員等による痰の吸引及び経管栄養が制度化されたことに伴い、介護職員が所定の研修を修了することで痰の吸引等を行うことができます。IMSグループでは、介護保険施設や障害者施設等において、介護職員が痰の吸引等を適切に行えるよう、介護職員を対象に喀痰吸引等研修(不特定多数の者対象)を実施します。

IMSグループは東京都に喀痰吸引等研修機関として登録されています。

本研修は社会福祉士及び介護福祉士法施行規則に定められている第 1 号及び第 2 号研修です。

② 主催 IMSグループ

③ 受講対象者 次の1)～4)全てに当てはまる者

- 1) 介護老人保健施設、特別養護老人ホーム(地域密着型を含む)、有料老人ホーム(地域密着型を含む)、グループホーム、居宅サービス事業所等に就任している介護職員
- 2) 介護福祉士として経験 3 年以上の者
- 3) 研修内容を理解し、全日程を受講することができる者
- 4) 所属長から推薦を受けた者

※実地研修は受講者の勤務先で行うこと、また勤務先に指導看護師もしくは、医療的ケア教員講習会修了者がいることを前提としています。自施設で実地研修を行えることが条件となりますので、条件に満たない場合はご了承ください。

また、指導看護師もしくは医療的ケア教員講習会修了者がいない場合には、当グループが開催する医療的ケア教員講習会を受講いただきます。

④ 募集定員 20 名

⑤ 受講料 基本研修・演習 50,000 円(税込・テキスト代別)

テキスト:「介護職員等による喀痰吸引・経管栄養テキスト」中央法規出版 2,160 円

※テキスト代は別途本人負担となります。

事務局にて購入する場合は、当日配布いたします。

ご自身で購入する場合は、事前に購入し、ご持参ください。

※実地研修を他施設に依頼する場合は別途実費が必要となります。

⑥ 研修期間 平成 28 年 6 月 14 日(火)～平成 28 年 7 月 10 日(日) 10 日間

⑦ 講習科目及び時間数 別紙のとおり

基本研修(講義) 50 時間

筆記試験(四者択一式) 合格基準に達しない場合補講後再試験を行う

基本研修(演習) シミュレーターを使用し、所定回数の行為について評価を行う

- ⑧ 開催会場 イムス横浜国際看護専門学校
〒226-0027 神奈川県横浜市緑区長津田 6-20-24 Tel045-988-5531
- ⑨ 修了証書 研修会の全課程を修了した者は修了証を交付する。
- ⑩ 申込方法 別紙喀痰吸引等研修申込書に必要事項を記入の上、
申込期間内に E-mail、郵送、FAXのいずれかにてご提出ください。
- ⑪ 申込期間 平成 28 年 5 月 2 日～5 月 21 日
お申込み多数の場合には当グループにて選考いたします。
受講の可否については、5 月下旬頃までにお知らせいたします。
その際、受講料納入についてご案内させていただきます。
- ⑫ 修了証明書 すべてのカリキュラム受講を修了した後、修了証書を発行いたします。
- ⑬ 申し込み・問い合わせ先
IMSグループ本部事務局 イムス医療従事者生涯教育センター 小田原
〒174-0051 東京都板橋区小豆沢 3-3-2
Tel:03-3965-5944 fax:03-3965-5991
- ⑭ 注意事項
- 1) 研修会場への交通費、食費、宿泊費は受講生が負担してください。
 - 2) 敷地内は全面禁煙です。
 - 3) 演習があるため動きやすい服装で受講ください。
 - 4) 交通案内 イムス横浜国際看護専門学校
JR 横浜線・東急田園都市線「長津田」駅より徒歩 10 分



平成 28 年度「IMS グループ喀痰吸引等の研修」カリキュラム

平成 28 年 6 月 14 日～7 月 10 日（10 日間）研修

形態	日時	大項目	中項目	時間	
講義	1 日目 6/14 (火)	1. 人間と社会 (1.5h)	1) 個人の尊厳と自立 2) 医療の倫理 3) 利用者や家族の気持ちの理解	9:00～10:30	1.5
		2. 保健医療制度とチーム医療 (2.0h)	1) 保健医療に関する制度 2) 医行為に関する法律 3) チーム職員と介護職員との連携	10:30～12:30	2.0
		3. 安全な療養生活 (4.0h)	1) たんの吸引や経管栄養の安全な実施	13:30～15:30	2.0
講義 演習	2 日目 6/17 (金)	3. 安全な療養生活 (4.0h)	2) 救急蘇生法	9:00～11:00	2.0
		4. 清潔保持と感染予防 (2.5h)	1) 感染予防 2) 職員の感染予防 3) 療養環境の清潔 4) 滅菌と消毒	11:00～12:00 13:00～14:30	2.5
		5. 健康状態の把握 (3.0h)	1) 身体・精神の健康 2) 健康状態を知る項目（バイタルサインなど） 3) 急変状態について	14:30～17:30	3.0
講義	3 日目 6/20 (月)	6. 高齢者及び障害児・者の「たんの吸引」概論 (11.0h)	1) 呼吸のしくみとはたらき 2) いつもと違う呼吸状態 3) たんの吸引とは 4) 人口呼吸器と吸引 5) 子どもの吸引について 6) 吸引を受ける利用者や家族の気持ちと対応、説明と同意	9:00～12:00 13:00～17:00	3.0 4.0
講義	4 日目 6/23 (木)	6. 高齢者及び障害児・者の「たんの吸引」概論 (11.0h)	7) 呼吸器系の感染と予防（吸引と関連して） 8) たんの吸引により生じる危険・事後の安全確認 9) 急変・事故発生時の対応と事前対策	9:00～13:00	4.0
		8. 高齢者及び障害児・者の「経管栄養」概論 (10.0h)	1) 消化器系の仕組みとはたらき 2) 消化・吸収とよくある消化器の症状	14:00～17:00	3.0

形態	日程	大項目	中項目	時間	
講義	5 日目 6/27 (月)	8. 高齢者及び障害 児・者の「経管栄養」 概論 (10.0h)	3) 経管栄養とは 4) 注入する内容に関する知識 5) 経管栄養事実上の留意点 6) 子どもの経管栄養について 7) 経管栄養に係る感染と予防 8) 経管栄養をうける利用者や家族の 気持ちと対応、説明と同意 9) 経管栄養に生じる危険・事後の安 全管理 10) 急変・事故発生時の対応と事前対 策	9 : 00～12 : 00 13 : 00～17 : 00	3.0 4.0
講義	6 日目 6/30 (木)	7. 高齢者及び障害 児・者の「たんの吸引」 実施手順解説 (8.0h)	1) たんの吸引で用いる器具・機材と その仕組み、清潔の保持 2) 吸引の実技と留意点 3) たんの吸引に伴うケア 4) 報告及び記録	9 : 00～13 : 00 14 : 00～18 : 00	4.0 4.0
講義	7 日目 7/5 (火)	9. 高齢者及び障害 児・者の「経管栄養」 実施手順解説 (8.0h)	1) 経管栄養で用いる器具・機材とそ の仕組み、清潔の保持 2) 経管栄養の実技と留意点 3) 経管栄養の吸引に伴うケア 4) 報告及び記録	9 : 00～13 : 00 14 : 00～18 : 00	4.0 4.0
筆記 試験	8 日目 7/7 (木)	9 割以上合格 (27 点 以上) (出題 30 問、60 分 以)		10 : 00～11 : 00	1.0
演習	9 日目 7/9 (土)	各行為のシミュレー ター	1) たんの吸引 (口腔・鼻腔・気管) 2) 経管栄養 (胃ろう・経鼻)	9 : 00～12 : 30 13 : 30～18 : 00	8.0
演習 試験	10 日目 7/10 (日)	各行為のシミュレー ター	1) たんの吸引 (口腔・鼻腔・気管) 2) 経管栄養 (胃ろう・経鼻)	9 : 00～12 : 30 13 : 30～18 : 00	8.0

平成28年度 IMSグループ喀痰吸引等研修 申込書

申込日 年 月 日

フリガナ			性別	
氏名			役職	
施設名			職歴	年
施設住所	〒		TEL	
			FAX	
			Email	
テキスト購入 (どちらかに○をつけて下さい)		事務局より購入する		
		自分で購入し持参する		
施設長または 所属長の推薦 理由				

(個人情報の取り扱いについて)

- ・記載された個人情報は、本講習会の運営・管理・認定などにのみ使用いたします。
- ・上記業務の一部を第三者機関に委託する場合がございますが、使用目的の範囲を超えて使用されないことがないよう、また情報が漏洩しないよう保護及び管理を徹底いたします。

ご不明な点がございましたら、担当窓口までお問い合わせください。

上記個人情報の取り扱いに同意いたします
署名

《申込先》
E-mail: e-center@ims.gr.jp
TEL: 03-3965-5944 FAX: 03-3965-5991
〒174-0051 東京都板橋区小豆沢3-3-2
IMSグループ本部事務局
イムス医療従事者生涯教育センター 担当: 小田原瑞穂

< 事務局記入欄 >

受領確認日	年	月	日	受領確認者
-------	---	---	---	-------